

2024年度運輸安全マネジメント報告書

(事業年度:2024年4月1日～2025年3月31日)

日本ロジテム株式会社
代表取締役社長 中西 弘毅

1. 輸送の安全に対する基本方針

・安全を全てに優先するために安全管理規程第2章第3条を具現化し、輸送の安全に努めます

2. 輸送安全目標および達成状況

- ①輸送安全目標 「重大事故0件、重大事故以外の事故7件以下」
- ②重大事故の目標達成状況 事故抑止目標0件 → 実績 0件 目標達成
- ③重大事故以外の達成状況 事故抑止目標7件 → 実績10件 目標未達

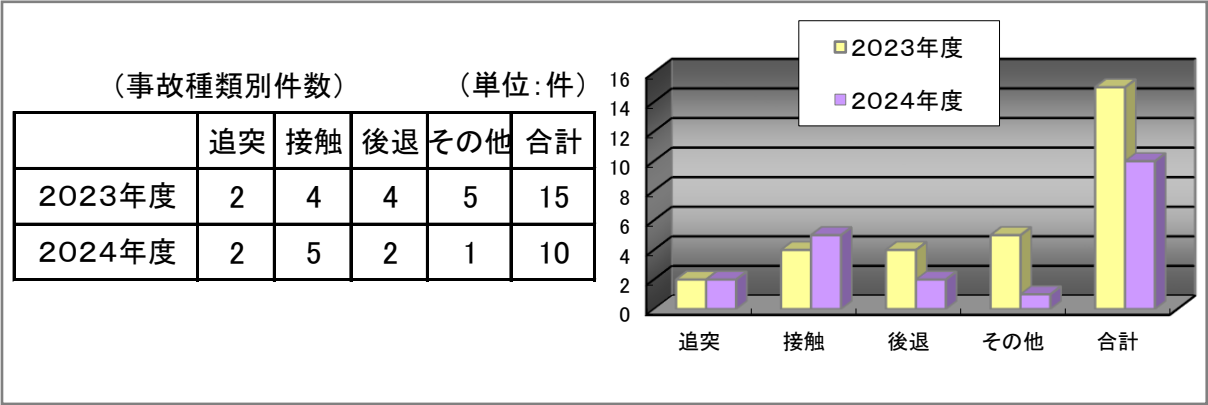
年度別月別事故発生状況(重大事故以外) (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	4	0	0	1	2	0	2	1	0	2	1	2	15
2024年度	1	0	2	0	1	0	1	2	1	0	0	2	10

3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故の統計

- ①自動車事故報告規則第2条に規定する事故 件数 0件
- ②上記以外の事故 件数10件

* 自動車事故報告規則第2条に規定する事故以外の統計表



4. 安全管理規程・安全統括管理者

- ①安全管理規程 別紙参照
- ②安全統括管理者 ... 常務取締役常務執行役員 佐々木利昌 2019年6月17日付任命

5. 輸送の安全に関する講じた措置、教育並びに研修の実施状況

①安全活動実施計画表

	2024年									2025年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全国交通安全運動	○					○						
技能コンテストの開催						○						
安全パトロール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全衛生委員会の開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物流品質会議の開催	○	○	○	○	－	○	－	○	○	－	○	○
年末年始の安全総点検									○	○		
安全機器の有効活用	安全運転指導/2WAY実施強化											
リスクアセスメント活動	通期でリスクアセスメントの実施と教育											
ドライバーミーティング	各営業所にて、毎月ドライバーミーティングを開催し、事故事例等を検討											
安全一課の同乗指導	初任者および事故惹起者に対する同乗指導											
ルール順守向上の推進	路上パトロールと水平展開											
法定12項目の教育	教育訓練スケジュールに基づき実施											
運転者の研修	3年に1回の運転適性診断（一般）を受診											
管理者の研修	運行管理者、整備管理者への定期教育実施。											
イーラーニング教育	シニアドライバー向け教育プログラム実施											

②行政処分 件数0件

6. 輸送の安全のために講じようとする措置

2025年度の重点施策

《わが社の運輸安全マネジメントの取り組み》

●わが社の事故防止のための安全方針

“Safety First” 日本ロジテムグループは、安全をすべてに優先します

●社内への周知方法

- ・部長会議、所長会議、物流品質会議、事業所安全ミーティングで周知徹底
- ・営業所の安全管理ボードに掲示

●安全方針に基づく目標

- ・事故件数の目標を設定し、事業所の安全管理ボードに掲示

●目標達成のための計画

- ・年間安全衛生推進計画を立て、事業所の安全管理ボードに掲示

●わが社における安全に関する情報交換法

- ・各事業所のミーティングおよび物流品質会議に安全一課が参加し、発生した事故の分析結果を基に再発防止対策などの指導教育を行う

- ・ドライブレコーダーから収集したデータを分析し、事故防止対策の題材として全事業所との共有を図る

●わが社の安全に関する反省事項、2024年度重大事故以外の事故

- ・接触事故5件、追突事故2件、後退事故2件、衝突事故1件と合計で10件の事故が発生した。その内、重大事故に発展する可能性があった事例が2件、ヒヤリハットによる懸案事例が1件発生した。原因については「思い込みによる安全確認不足」が多くを占めており、これらは安全確認や気配りで防げた事故であることに鑑みると、事故に対する安全意識の低下が顕著に現れる結果となった。

●反省事項に対する2025年度の改善方法

①安全意識向上と事故回避能力の強化

「“Safety First” 安全運転の3Sの徹底」

- * Speed…………… 安全な走行、操作のためスピードを抑える
- * Stop…………… 確認しにくい時は、とにかく止まる、こちらが先に止まる
- * See…………… 何事もよく見て安全確認を徹底する

- ・専門家の講義と事故映像を活用し安全意識を高めると共に、迅速な判断力と事故回避能力の強化を図る

②交通事故に対する防止活動推進者の養成

- ・管理者による事故撲滅トレーナー養成講座の受講
- ・ドラレコによる当社事故動画を用いた再発防止指導教育の実施と同乗指導教育の強化

③車両安全装置などの運用ルールの徹底

④「だろう運転」ではなく「かもしれない運転」の励行と「“Safety First”」活動の継続

7. 運輸安全に係る情報の伝達、組織、事故・災害などに関する報告の連絡体制

- ・安全管理規程に基づく、報告の連絡体制を構築

8. 運輸安全に係る内部監査の結果並びに、それに基づき講じた措置および講じようとする措置

①2024年度の監査実績

- ・事業所に対し、年1回以上の内部監査を実施
- ・緊急内部監査については、対象となる事案の発生なし

②2025年度の監査計画

- ・内部監査人による年1回の内部監査を実施
- ・安全統括管理者が輸送安全の確保に係る監査を指示した時は、緊急内部監査を実施